



支援員だより 4月号



だんだん春が近くに感じられるような陽気になってきました。例年ですと、春のどか雪が降るのですが、今年はこのまま暖かくなりそうな気配です。花壇にはチュウリップが芽を出してきました。今年もまたきれいに花を咲かせてくれるでしょう。

桜も例年より早く満開を迎えていたとか‥こここの桜が咲くのを楽しみにしたいものです。



20日には、社協さんのお茶っこがあり室内で軽くできる運動という事で「輪投げ」をしました。この日は珍しくお父さん方が集まり（おじいちゃんかな？）盛り上りました。最初は子供の遊びと思っていたのですが、始めてみると結構難しく、奥が深いと思いました。

私も思わず力が入って、とんでもないほうへ飛ばしてしまいましたが、皆で楽しい時間を過ごしました。輪投げも結構いい運動になりました。



3月19日(火)、カリタスジャパンさんの足湯＆お茶っこが開催されました。また、魚の販売も同時に行われ、仮設住民や近所の方などにも好評でした。買い物帰りに足湯につかり、まつたりと時間を過ごしていただきました。

普段、近所の方との交流が少ないので、またとない機会となりました。これをきっかけに、また来ていただけたらと思っております。

話題は、震災当時の話でボランティアの方とその当時の苦労話をされていたようです。

あれから2年たちますが、何も変わったことはないと話をしていました。これからスピーディーに変わることを願っています。

この日の写真を談話室に貼っています。

見に来てください。

